

(参考情報) 韓国農林畜産食品部公表情報

農林畜産食品部プレスリリース

(① 2018年10月18日11時23分、②2018年10月19日10時05分、
③2018年10月22日10時57分)

①全羅北道群山市(万頃江)、忠清北道清州市(ミホチョン)野鳥糞便からH5型鳥インフルエンザ(AI)抗原検出

- AI緊急行動指針(SOP)に基づいてブロック防疫措置

出典 URL:

<http://www.mafra.go.kr/mafra/293/subview.do?enc=Zm5jdDF8QE88JTJGJmJzJTJGbfWfcmEIMkY20CUyRjMxODY0MyUyRmFydGNSVmIldy5kbyUzRmJic0NsU2VxJTNEJT12aXNWaWV3TWluZSUzRGZhbHNlJT12cmdzRW5kZGVtdHI1MOQIMjZwYWdlJTNEMSUyNmJic09wZW5XcmRTZXE1MOQIMjZyZ3NCZ25kZVN0ciUzRCUyNnNyY2hXcmQ1MOQIMjZwYXNzd29yZCUzRCUyNnNyY2hDb2x1bW41MOQIMjZyb3c1MOQxMCUyNg%3D%3D>

(機械翻訳等に基づく仮訳)

□農林畜産食品部(長官:イゲホ)は10月8日に全羅北道群山万頃江河口から、10月15日に忠清北道清州ミホチョンから採取した野鳥糞便の検査結果、10月17日、H5型AI抗原が検出されたと発表した。

○これにより、農林畜産食品部はAI緊急行動指針(SOP)に基づいて、抗原が検出された地点を中心に、

- ①半径10kmの地域を「野生鳥獣類予察地域」に設定
- ②地域内の家禽と繁殖中の鳥の予察・検査、移動制御および消毒
- ③渡り鳥の飛来地と小河川などの近くの農家のブロック防疫強化
- ④当該自治体にとって広域噴霧器など防疫車両を総動員して、毎日消毒を行うなど防疫措置を講じた。

※高病原性かどうかなどの最終判定は3~4日かかる予定

□農食品部は、10月6日、慶尚南道昌寧郡(長尺貯水池)に続き、京畿道坡州(漢江河口)、全羅北道群山市(万頃江河口)、忠清北道清州市(ミホチョン)野鳥糞便から継続的にAI抗原が検出されていると説明し、

○今期の冬鳥の韓国への本格到来に伴い、AIの発生危険度が高まる状況で、家きん農家と畜産施設では、AI発生の予防のためにブロック防疫を徹底することを要請した。

□家きん農家はAI発生予防のために農家入口と畜舎の間に消石灰を塗布するなどの消毒を徹底し、防鳥ネットが破損していないかのチェック、渡り鳥の飛来地訪問を控えるなど防疫管理に万全を期して、

○各自治体と生産者団体などでも家きん農家でブロック防疫上の注意を遵守するように防疫教育と広報をさらに強化してくれることを要請した。

②全羅北道群山（万頃江）野鳥糞便精密検査の結果、低病原性鳥インフルエンザ（AI）確定

出典 URL：

<http://www.mafra.go.kr/mafra/293/subview.do?enc=Zm5jdDF8QE8JTJGYmJzJTJGWFmcmEIMkY2OCUyRjMxODY2MSUyRmFydGNsVmIldy5kb3R5UzRmJic0NsU2VxJTNEJTl2aXNWaWV3TWluZSUzRGZhbHNIJTl2cmdzRW5kZGVtdHIIM0QIMjZwYWdlJTNEMSUyNmJic09wZW5XcmRTZXEIM0QIMjZyZ3NCZ25kZVN0ciUzRCUyNnNyY2hXcmQIM0QIMjZwYXNzd29yZCUzRCUyNnNyY2hDb2x1bW4IM0QIMjZyb3cIM0QxMCUyNg%3D%3D>

（機械翻訳等に基づく仮訳）

- 農林畜産食品部（長官：イゲホ）は、10月8日、全羅北道群山市万頃江河口で採取した野鳥糞便の環境部（国立環境科学院）の精密検査の結果、10月18日、低病原性AI（H5N2型）に最終確定されたと明らかにした
- 農食品部は低病原性AI確定に応じて、地域の設定された防疫隊解除されたが、冬鳥の到来にともない、野鳥でAI抗原が持続検出されており、家きん農家では、ブロック防疫上の注意を遵守しなければならないと呼びかけた。

③忠清北道清州市（ミホチョン）野鳥糞便精密検査の結果、低病原性鳥インフルエンザ（AI）確定

出典 URL：

<http://www.mafra.go.kr/mafra/293/subview.do?enc=Zm5jdDF8QEB8JTJGYmJzJTJGbWFmcmEIMkY2OCUyRjMxODY4MyUyRmFydGNsVmlldy5kbyUzRnJnc0VuZGRlU3RyJTNEJTl2YmJzT3B1bldyZFNlcSUzRCUyNnBhc3N3b3JkJTNEJTl2cGFnZSUzRDEIMjZyZ3NCZ25kZVN0ciUzRCUyNnJvdjUzRDEwJTl2YmJzQ2xTZXEIMQIMjZzcmNoQ29sdW1uJTNEJTl2aXNWaWV3TWluZSUzRGZhbHNIJTl2c3JjaFdyZCUzRCUyNg%3D%3D>

（機械翻訳等に基づく仮訳）

- 農林畜産食品部（長官：イゲホ）は、10月15日、忠清北道清州市（ミホチョン）で採取した野鳥糞便の環境部（国立環境科学院）の精密検査の結果、10月21日、低病原性AI（H3型）に最終確定されたと明らかにした
- 農食品部は低病原性AI確定に応じて、地域の設定された防疫隊解除されたが、冬鳥の到来にともない、野鳥でAI抗原が持続検出されており、家きん農家では、ブロック防疫上の注意を遵守しなければならないと呼びかけた。